

～何にもかえることのできない体験～

七飯高等学校2年 佐藤 七海 さとう ななみ

私はコンコード海外交流派遣研修を通して、様々な出会いや貴重な体験をし、思い出に残る11日間を過ごすことができました。

【出発当日】海外が初めての私は緊張と期待を胸に日本を旅立ちました。13時間という、とても長いフライトを終え、ボストン空港に到着しました。そして無事入国審査を終えた後、いよいよスクールバスに乗ってコンコードカーライル高校へ！高校に到着するとたくさんの人たちが歓迎してくれました。そしてホストファミリーとの初対面。緊張と不安でいっぱいだった私を温かい笑顔で出迎えてくれて嬉しかったです。ホストファミリーの家は自分の家と比べ物にならないくらい大きく、とても驚きました。そのあとの夜ご飯の時には七飯町のことを紹介したり、自己紹介をしたりなど楽しく会話することができました。

【2日目】この日は初めてカーライル高校に登校の日。カーライル高校は七飯高校よりはるかに大きく、所々廊下に水飲み場があり、テレビ局やジムなどの整った環境に驚きました。



コンコードカーライル高校にて日本文化紹介

学校内を見学した後、カフェテリアという所で日本の文化紹介として茶道と折り紙をしました。生徒の皆さんはとても興味を持ってくれ、実際に抹茶を飲んだり一緒に折り紙を折ったりなどうまく文化紹介をすることができたのではないかと思います。

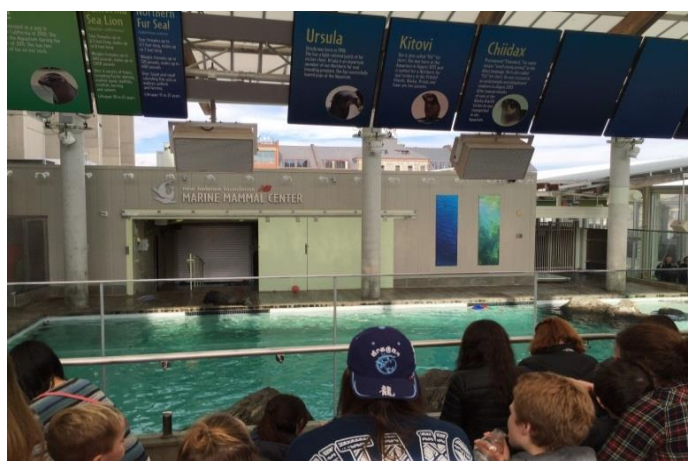
【3日目】3日目には高校にあるラジオ局で生徒だけで生放送をしました。原稿通り進まない点もありましたが、アドリブで話す部分や英語の部分などもスムーズに進めることができました。そのあとは体育に参加

し、日本型、アメリカ型両方のドッチボールをして生徒と楽しむことができました。昼からはセーラム市を散策。この町は昔魔女狩りがあって、たくさんの人々が処刑されたところだそうです。そしてハロウィンが近かったため仮装している人がたくさんいました。

【4日目】この日はホストマザーのスーザンと一緒にポットラックパーティーに行きました。食事をしたり、いか踊りを全員で踊ったりなど、たくさんの方と交流することができました。そのあとはスーザンとホストファザーのサムと一緒にボストン内にある博物館に行きました。この博物館はとても大きく、各国ごとのブースがあり歴史的な絵、食器、家具などが展示されていました。その後にはホストファミリーで同い年のマックスとその妹のベスも合流し、ショッピングモールに行きました。いろんな店を見て回ったり買い物をしたりなど、とても

楽しかったです。

【5 日目】ホストファミリーがニューイングランド水族館に連れていってくれました。そこではイルカショーを見たり、ペンギン、ウミガメ、そして普通は関係者以外入ることのできない所まで見学させてもらったりなど、可愛い動物たちに癒された一日でした。その夜には同じ派遣者の坂田さんのホストファミリーの家に行き、アニメを見たり一緒にご飯を食べたりなど、楽しい時間を過ごすことができました。



ニューイングランド水族館

【6 日目】この日はアメリカ独立戦争が始まったとされるオールドノースブリッジへ行きました。とても穏やかな雰囲気でしたが、この場所から戦争が始まったということを思うと、とても貴重な場に来たことを心から感じました。またロビンズハウスという所にも見学に行きました。その後には、ケンブリッジ市内へ。ハーバード大学や生協などを見学し、昼食はクインシーマーケットで食べ、そこで自由散策をしました。クインシーマーケットは人気の観光地だそうで、とても人で溢れ、賑わっていました。

【7 日目】ホストファミリーと過ごす最後の日。この日は高校内にあるテレビ局でコンコード町内で放送されている CCTV に出演しました。主にアメリカと日本の違いについて話し、とても緊張しましたがしっかりと自分の考えを述べることができました。その後は日本でも有名な若草物語の作者、ルイーザ・メイ・オルコットが住んでいたオーチャードハウスを見学。そこでは館長のジャンさんがルイーザに扮して各部屋の説明やそこに住んでいた家族の紹介などをし、それぞれの人物の性格やどんな生活を送っていたかなど、たくさんのお話を学ぶことができました。そして午後からはウォールデンpondを見学。とても水が透き通っていて本当に湖なのか疑うくらい美しい光景に、つい見とれてしまいました。その夜には私が夕食に親子丼を作り、「とっても美味しい」と喜んで食べてくれて嬉しかったです。寝る前にバスが折り紙で作った手紙をくれたのですが、あらためて最後の日だと思うと寂しさがこみ上げてきました。お母さんのスーザンも「あなたがホームステイに来てくれてとてもたくさんのお思い出ができたわ。またいつでもいらっしゃい」と言ってくれ、部屋に戻って思い出を振り返りながら泣きそうになりなかなか寝付くことができませんでした。

【8 日目】とうとう別れの日が来てしまいました。感謝の気持ちを伝え、ハグをしてファイバーグ家とお別れをしました。そして4時間バスに乗りニューヨークへ！世界中心の都市というだけあって高層ビルが立ち並び、人がたくさんいて活気に溢れていました。ニューヨーク初日では、ニューヨークの街を歩いている散策やバスの車窓から、またロックフェラーセンターの展望台にも上り、素晴らしい景色を眺めることができました。ホテルはタイムズ

クエア周辺のホテルだったのですが、夜になってもとても賑やかで楽器を演奏していたりなど、日本とは違う世界だと改めて感じました。ホテルでは高校生3人同室だったので楽しい思い出ができました。

【9日目】 海外交流派遣研修最終日。朝食はホテル内のレストランでフレンチトーストを食べ



自由の女神像にて

ました。紅茶もいただき、オシャレな朝から一日がスタートしました。最初に自由の女神を視察見学してきました。人生で1度は行ってこの目で見てみたかったので、夢が叶い感激しました。思っていたよりも自由の女神は緑色で、一番驚いたことは右足を折り曲げていたことでした。

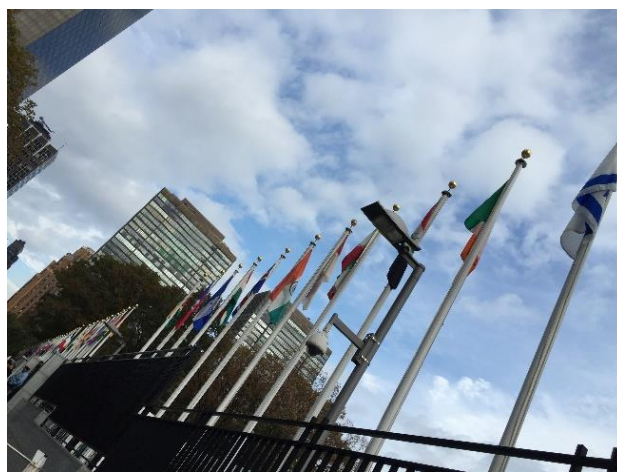
その後はまたニューヨーク市内を歩いて散策し、9.11同時多発テロが起きたワールド・トレードセンターの跡地を見てきました。水が流れている周りには亡くなった犠牲者の名前が刻まれていて、そのテロがどれだけ悲惨だったかと思うと悲しくなりました。最後には国際連合本部ビルを見学してきました。テレビや教科書でしか見たことがなかったので、発見や驚きがたくさんありました。アメリカ最後の夜ご飯には大好きなステーキを食べました。

【10日目】 いよいよ日本に帰国。15時間かけて成田空港へ向かいました。帰国した時には時差ボケがありました。そして

函館空港に到着し、たくさんの人が出迎えてくれたのでとてもほっとしたと同時に、安心したのか疲れが一気にどっときました。

今回の海外交流派遣研修に参加させていただき、日本ではできない貴重な体験や経験、たくさんの思い出を作ることができました。この研修を終え世界観が広がったと感じ、以前より成長した自分を感じました。両親をはじめ、この研修の機会でお世話になった役場の方、国際交流員のクリスさん、ファインバーグ家、コンコード町の皆さん、そして訪問団の皆さんには感謝でいっぱいです。今よりももっと英語を習得してまたコンコードに行きます！

本当にありがとうございました。



国際連合本部ビル